

素材生産動向（概要） - 令和6年4月見通し -

令和6年4月18日
北海道森林管理局
(担当：資源活用第一課)

調査対象事業体数

	事業体数 (A)	調査対象数 (B)	回答数 (C)	回答率 (C)/(B)	該当する(総合) 振興局
全道	572	217	163	75%	
札幌地区	124	49	42	86%	石狩、空知、胆振、日高
旭川地区	120	58	38	66%	上川、留萌、宗谷
北見地区	80	33	27	82%	オホーツク
帯広地区	160	40	22	55%	十勝、釧路、根室
函館地区	88	37	34	92%	渡島、檜山、後志

(注) 事業体数(A)は、北海道林業事業体登録制度に基づき登録された林業事業体のうち、素材生産事業を実施している者。調査対象数(B)は、アンケート調査の結果により実質的に素材生産事業を行っていない者を除いた数。

【4月の素材生産動向（概要）に対するコメント】

- 「1.素材生産量」では、3月実績の170.7千m³と比べ、4月見通しは17千m³減の153.7千m³となっています。前月実績と比較すると、全地区で減る見通しとなっています。
- 「2.素材生産量の増減」の比率では「増える」が23%、「変わらない」が36%、「減る」が41%となっています。
- 「3.素材生産動向」の全般的な動きでは、「順調」が16%、「並み」が60%、「不調」が24%で、DIは引き続きマイナスの値を示していますが、樹材種別に見ると一般材は昨年4月から引き続き「並み」～「やや不調」の見通しで、原料材は「並み」の見通しとなっています。
- 「4.素材生産動向の事由」は「通常の変動」以外では、減の事由の件数が多く、引き続き「丸太注文の減少」が多く、次に「労働力不足」が多くなっています。

1. 素材生産量

(単位：千m³)

区分	全道			札幌地区			旭川地区			北見地区			帯広地区			函館地区		
	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差
素材生産量	【156.6】 170.7	153.7	-17.0	【23.8】 40.2	35.4	-4.8	【27.9】 27.2	24.9	-2.3	【39.8】 47.7	46.6	-1.1	【35.3】 28.6	24.2	-4.4	【29.8】 27.0	22.6	-4.4

(注) 前月数量の、上段【 】書きは前月見通し、下段は調査回答のあった事業体の実績を記載。

2. 素材生産量の増減

(単位：%)

区分	全道			札幌地区			旭川地区			北見地区			帯広地区			函館地区		
	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差
増える	35	22	-13	28	27	-1	34	10	-24	42	36	-6	39	29	-10	32	18	-14
変わらない	32	37	5	34	30	-4	40	53	13	33	12	-21	13	24	11	36	50	14
減る	33	41	8	38	43	5	26	37	11	25	52	27	48	47	-1	32	32	0

3. 素材生産動向

(1)全般

(単位：%)

区分	全道			札幌地区			旭川地区			北見地区			帯広地区			函館地区		
	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差
極めて順調	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	4	1
やや順調	15	15	0	14	26	12	15	17	2	14	0	-14	10	12	2	6	14	8
並み	62	60	-2	69	57	-12	67	58	-9	57	71	14	70	53	-17	65	60	-5
やや不調	18	22	4	17	17	0	19	25	6	24	25	1	15	29	14	26	18	-8
極めて不調	4	2	-2	0	0	0	0	0	0	5	4	-1	5	6	1	0	4	4

(注) 各区分に回答した事業体の構成比

(2)樹材種

(単位：回答数)

区分	全道							札幌地区							旭川地区						
	カラマツ一般材	トドマツ一般材	その他N一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材	カラマツ一般材	トドマツ一般材	その他N一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材	カラマツ一般材	トドマツ一般材	その他N一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材
極めて順調	1	1	0	2	4	4	3	0	0	0	0	2	2	2	0	0	0	1	0	0	0
やや順調	10	7	4	5	6	14	7	3	3	0	1	1	3	1	4	0	0	2	2	0	0
並み	35	51	25	26	36	50	43	8	14	5	8	9	13	11	7	11	4	6	8	13	13
やや不調	17	18	17	14	9	10	8	5	2	2	5	1	1	2	3	4	5	2	3	2	1
極めて不調	3	3	5	4	3	0	4	0	1	2	1	0	0	1	2	0	0	1	2	0	1

(単位：回答数)

区分	北見地区							帯広地区							函館地区						
	カラマツ一般材	トドマツ一般材	その他N一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材	カラマツ一般材	トドマツ一般材	その他N一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材	カラマツ一般材	トドマツ一般材	その他N一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材
極めて順調	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	1	1
やや順調	2	1	1	2	0	3	2	1	2	1	0	3	4	4	0	1	2	0	0	4	0
並み	8	10	6	3	7	7	7	7	4	2	6	7	5	6	5	12	8	3	5	12	6
やや不調	2	6	2	2	2	3	2	4	5	5	3	1	2	1	3	1	3	2	2	2	2
極めて不調	0	0	0	1	0	0	1	1	1	2	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	1

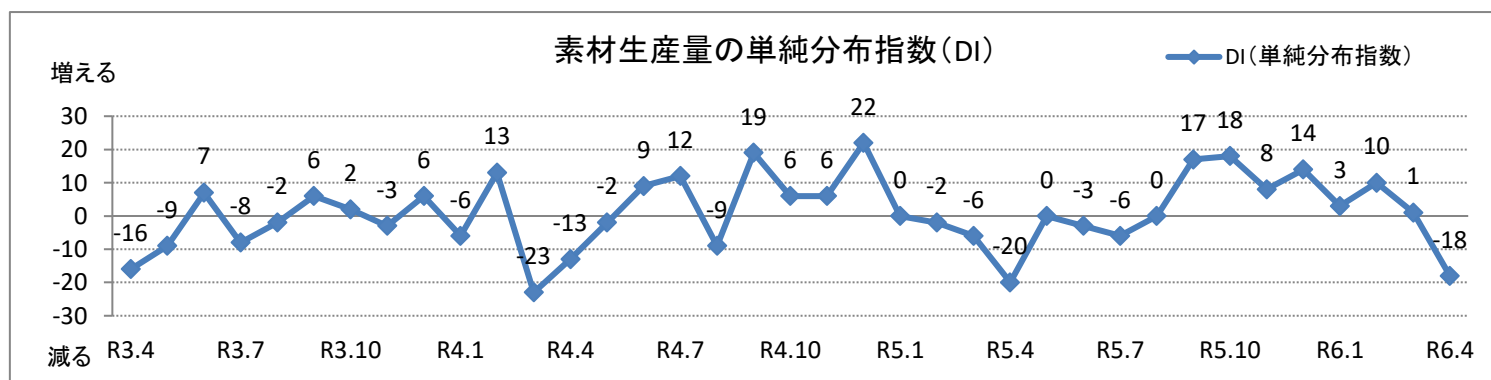
4. 素材生産動向の事由

(単位：回答数)

	丸太注文の増加	時間外など稼働率向上	体制充実	生産性の向上	通常の変動	その他		
数量の増	1	0	4	6	25	0		
	丸太注文の減少	事業地不足	労働力不足	運材車不足	機械の故障等不測の事態	天候不順	通常の変動	その他
数量の減	22	7	12	8	2	8	34	2

(注) 該当するものについて複数回答

(参考)



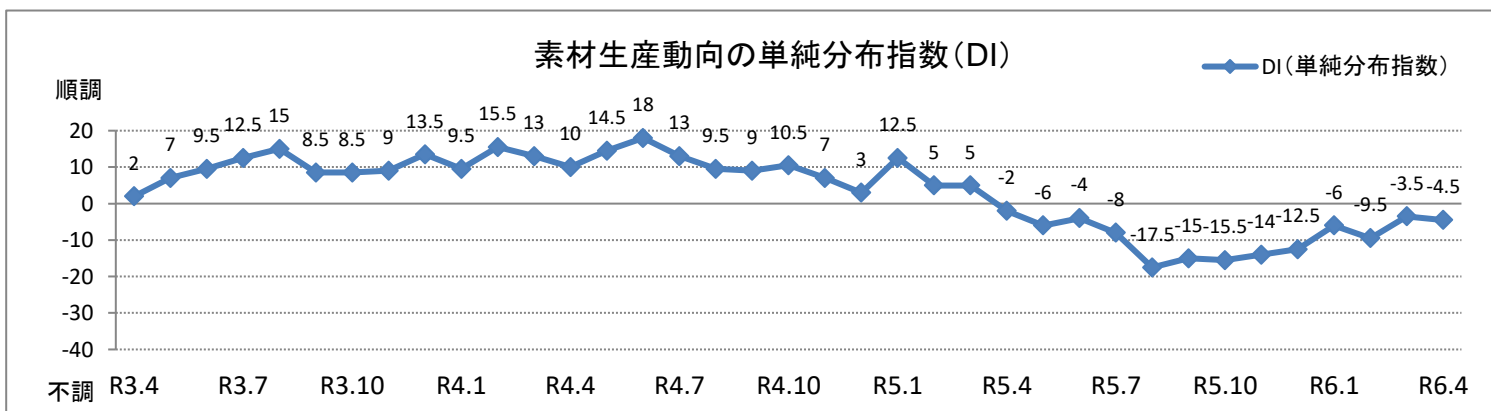
※「素材生産量の単純分布指数 (DI)」とはアンケート調査の回答においてプラス (増える) 見通しとマイナス (減る) 見通しの事業体のバランスの変化を捉えるためのものです。

令和6年4月

区分	有効回答数	構成百分率
増える	36	23%
変わらない	57	36%
減る	65	41%
合計	158	100%

素材生産量の単純分布指数 (DI)
= 23% - 41%

有効回答数とは、前月との比較が可能な事業体数



※「素材生産動向の単純分布指数 (DI)」とはアンケート調査の回答においてプラス (極めて順調、やや順調) の選択肢とマイナス (やや不調、極めて不調) の選択肢を選んだ事業体のバランスの変化を捉えるためのものです。

令和6年4月

区分	有効回答数	構成百分率
極めて順調	1	1%
やや順調	18	15%
並み	74	60%
やや不調	27	22%
極めて不調	3	2%
合計	123	100%

素材生産動向の単純分布指数DI)
= 1% + $\frac{15\%}{2}$ - ($\frac{22\%}{2}$ + 2%)

有効回答数とは、前月との比較が可能な事業体数

【国有林からのお知らせ】

【令和6年3月期販売結果及び令和6年4月期販売について】

○令和6年度 素材委託販売日程表

		素材委託販売（山土場活用）					銘木市
		札幌	旭川	北見	帯広	函館	旭川
1回	4月	17（水）	16（火）	24（水）	23（火）	23（火）	19（金）
2回	5月	16（水）	21（火）	15（水）	28（火）	17（金）	24（金）
3回	6月	19（水）	18（火）	12（水）	24（月）	20（木）	21（金）
4回	7月	18（木）	17（水）	17（水）	23（火）	23（火）	－
5回	8月	22（木）	20（火）	21（水）	20（火）	23（金）	－
6回	9月	19（木）	25（水）	19（木）	18（水）	20（金）	20（金）
7回	10月	18（金）	22（火）	16（水）	22（火）	23（水）	18（金）
8回	11月	21（木）	19（火）	13（水）	19（火）	20（水）	15（金）
9回	12月	12（木）	17（火）	18（水）	23（月）	12（木） （札幌開催）	13（金）
10回	1月	23（木）	21（火）	15（水）	21（火）	23（木） （札幌開催）	未定
11回	2月	20（木）	18（火）	19（水）	17（月）	20（木） （札幌開催）	未定
12回	3月	13（木）	18（火）	12（水）	11（火）	14（金）	未定

○令和6年（素材の部） （単位：m³）

地区別	署別	3月期（委託）		4月期 入札 予定
		素材委託 販売結果	入札日	
札幌	石狩	5,398	14日 （木）	17日 （水）
	空知	695		
	胆振東部	2,356		
	日高北部	4,763		
	日高南部	4,656		
旭川	北空知		12日 （火）	16日 （火）
	留萌北部	2,014		
	留萌南部			
	上川北部			
	宗谷	2,439		
	上川中部	2,021		
	上川南部	440		
北見	網走西部	5,187	6日 （水）	24日 （水）
	西紋別	2,549		
	網走中部	3,645		
	網走南部	7,255		
帯広	根釧西部	2,849	11日 （月）	23日 （火）
	根釧東部	1,039		
	十勝東部	4,011		
	十勝西部			
函館	東大雪		13日 （水）	23日 （火）
	後志			
	檜山	2,016		
	渡島	735		
計		54,070		

※上記詳細については、北海道森林管理局ホームページ「国有林野産物の公売公告及び結果（立木の部・素材の部）」をご覧ください。

（立木の部）アドレス：http://www.rinva.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/koubai/wood_ryuuboku/index2024.html

（素材の部）アドレス：http://www.rinva.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/koubai/wood_soza/2024.html

※森林管理署等が執行する林産物の売払契約の一般競争入札に参加するためには、資格を得ていただく必要があります。

北海道森林管理局ホームページ、「競争参加有資格者（林産物の売払）に係る諸手続」をご覧ください。

アドレス：<http://www.rinva.maff.go.jp/hokkaido/hanbai1/apply/publicsale/koubai/sankasikaku/index.html>